

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者		道水路管理課担当課長		原田 裕史	
都整-10 河川管理運営事業		☒ 自治事務		主管課	道水路管理課		
		☐ 法定受託事務		関連課			
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川		施策の方針	水辺環境の整備・創出・管理		

1 事業の目的

対象	道路・河川維持管理協力団体等
意図	良好な市道・河川管理事業の円滑な推進を図るため。
効果	協力団体と連携し、良好な水辺環境を目指し、親しまれる川づくりを図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

河川の良好な環境を維持するため、清掃等維持管理作業及び環境実態調査等を協力団体に依頼した。

2 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	172,491人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	72,876世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)	1,490	
決算値(千円)	1,429	1,459	国県支出金		
国県支出金			地方債		
地方債			その他		
その他			一般財源	1,490	
一般財源	1,429	1,459	人員配置数	0.6	
人員配置数	0.6	0.6	人件費(千円)	4,743	
人件費(千円)	4,747	4,736	総事業費(千円)	6,233	
事業経費運営			市民1人当りの経費(円)	36	
総事業費(千円)	6,176	6,195	対象者1人当りの経費(円)		
市民1人当りの経費(円)	35	35			
対象者1人当りの経費(円)					

3 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある	
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	2. 廃止・休止による影響は小さいがある	
有 効 性	事業の成果は得られているか	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
公 平 性	事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
			協働実施済の場合のパートナー 河川維持管理協力団体
事業内容の方向性	☐ a:事業内容を見直す ⇒	見直し の	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
	☒ b:事業内容は現状通りとする		
事業内容の方向性	☐ c:事業を休止又は廃止する	見直し の	
	☐ d:他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒		
予算規模の方向性	☐ A:予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	河川維持管理協力団体の活動を継続する。
	☒ B:予算規模は現状維持とする		
総評(評価に対する考え方、根拠等)	☐ C:予算規模を縮小する		

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	河川環境の安全性、快適性の向上に向けて、河川維持管理協力団体との連携をより密にする必要がある。		
課題解決のために行った平成27年度の取組	迅速な対応を図るため、河川維持管理協力団体及び市職員による定期的な巡回を実施した。		☐ 解決 ☐ 一部解決 ☒ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	河川維持管理協力団体と市の連携が十分に図られていない。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---